

# 講師プロフィール



## 志田雄啓 (テノール)

東京藝術大学卒業、同大学院オペラ科修士課程修了、同大学院オペラ科博士課程修了、博士号(音楽)を取得。日本音楽コンクール声楽部門第1位。松下賞。五島記念文化賞オペラ新人賞受賞、ニューヨークで研鑽を積む。留学中、アカデミアオペラコンクール入賞。N響、東フィル、読響、小澤征爾音楽塾などのオーケストラや、井上道義、尾高忠明、小林研一郎を始め多くの指揮者とも共演。オペラ「黒船」で新国立劇場デビュー。



## 志摩大喜 (テノール)

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。二期会オペラ研究所プロフェッショナルコース第5期修了。03年より国際ロータリー財団及びルームミュージックファンデーション奨学生としてイタリア、ミラノ およびピアチェンツァに留学し G.ニコリーニ国立音楽院をディプロマを取得して修了。08年よりテノールリサイタルを毎年5に開催している。聴き手の心の琴線に触れるような音楽を目指して幅広く活動中。国際ロータリー財団学友会会員。日本ロッシーニ協会会員。二期会会員。



## 安保克則 (テノール)

山形大学教育学部総合教育課程音楽文化コース卒業、東京芸術大学大学院声楽独唱科修了。第80回日本音楽コンクール声楽部門第3位。第42回、46回日伊声楽コンクール入選。第22回市川市文化振興財団新人演奏家コンクール最優秀賞。「ヨハネ受難曲」「マタイ受難曲」「交響曲第2番讃歌」等のソリスト、「フィガロの結婚」ドン・パジューリオ、「ドン・ジョヴァンニ」ドン・オッターヴィオ、「カルメン」ドン・ホセ等に出演。日本声楽アカデミー会員。日伊音楽協会会員。



## 藤岡弦太 (バリトン)

東京藝術大学卒業。卒業時アカンサス音楽賞、同声会賞受賞。同大学院修了。文化庁在外派遣研修員としてイタリア・ヴェローナへ留学。藤沢市民オペラ40周年記念公演「フィガロの結婚」アルマヴィーヴァ伯爵を始めとしたオペラ作品や、ベートヴェン「第九」、フォーレ「レクイエム」など、数多くの舞台に出演。第7回藤沢オペラコンクール第3位、第41回日伊声楽コンクール入選。故平野忠彦、鈴木博雅、Fiorenza Marchiori、Lelio Capilupi、Giuliana Panzaに師事。



## 鳥海仁子 (ソプラノ)

東京音楽大学卒業、同大学院オペラ研究領域修了。在学中奨学生としてモーツァルト夏期マスタークラス修了。(社)日本歌曲振興会第15回日本歌曲コンクール第3位、第5回全日本彩明ムジカコンクール第1位、第5回東京音楽大学コンクール第2位、第9回日本アンサンブルコンクール優秀演奏者賞及び全音楽譜出版社賞。2009～2012年渡米。帰国後、第41回ABC新人コンサート出演、音楽賞受賞。「フィガロの結婚」「秘密の結婚」「紫のドレス」等に出演。



## 志田雄二 (テノール)

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。オペラでは「フィガロの結婚」パジューリオ、クルツィオ、「魔笛」タミーノ、モノスタス、「コシ・ファン・トゥッテ」フェランド、「ドン・ジョヴァンニ」ドン・オッターヴィオ、「椿姫」アルフレード、ガストン、「ボッカチオ」レオネット、マンドリンアンサンブル「スーホの白い馬」サーホ役を演じる。コンサートではベートヴェン「九番」、ヘンデル「メサイア」、「シャンドスアンセム」、モーツァルト「戴冠ミサ」、「雀のミサ曲」、シューベルト「ト長調ミサ曲」、「ハ長調ミサ曲」など多数出演している。



## 橋本佳代子 (ソプラノ)

お茶の水女子大学音楽科卒業。同大学院修了。イタリア国立ヴィンチェンツァ音楽院修了、ディプロマ取得。近年はお茶の水女子大学大学院博士後期過程に進学、演奏活動と並行して研究も行っている。現在、お茶の水女子大学音楽科非常勤講師、藤原歌劇団準団員。



## 篠宮久徳 (ピアノ)

静岡県浜津市出身。東京音楽大学卒業、同大学院修了。在学中特待生奨学金を授与される。主に歌曲、オペラ両分野においてこれまでに数多くのプロジェクトに関わり研鑽を積む。国内外の歌手とのリサイタルやレコーディング、また歌曲の初演なども幅広く手掛けている。現在は東京音楽大学助手。新国立劇場及びロシア声楽研究会ピアニスト。



## 辻田祐希 (ピアノ)

東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻を卒業、同大学院修士課程を修了。修了時にピアノ演奏優秀者に選出される。第1回宝塚ベガ学生ピアノコンクール第1位、併せて宝塚演奏家連盟特別賞受賞。第23回市川市文化振興財団新人演奏家コンクール優秀賞。2013年、大阪にてソロリサイタルを開催。これまでに故・真木利一、小出ひろみ、田辺緑、渡辺健二、有森博の各氏に師事。聖徳大学音楽学部講師。



## 志田澄枝 (ピアノ)

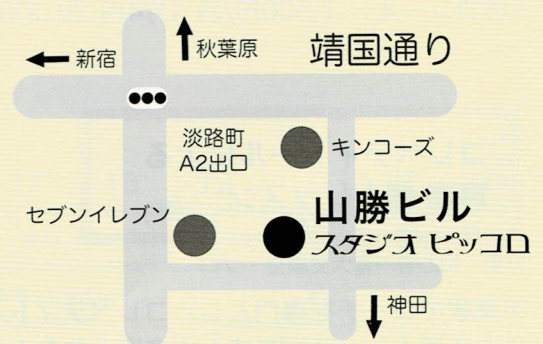
神田生れ・神田育ち 淡路小学校・幼稚園卒。日本音楽学校卒業。教育免許取得。ピアノ指導歴約40年。子供から高齢者まで、数多くの生徒にピアノ、ソルフェージュを教える。長男は東京芸術大学博士課程・博士号取得、第74回日本音楽コンクール声楽部門第1位受賞、次男も東京芸術大学声楽科卒同テノールで現在活躍。

## 推薦のことば

美しい発声には、横隔膜を使った正しい「腹式呼吸」を習得することが必要と言われています。リラックスして、ゆっくりと深い呼吸パターンでの呼吸法は、緊張したときに働く交感神経活動を軽減させる効果があり、ストレスの軽減につながると考えられています。また「腹式呼吸」には土台となる下半身の安定が重要です。声楽を勉強することで、無理なく腹筋・背筋・下肢の筋力アップを図ると同時に自ずと美しい姿勢を身につけることができます。加えて、新しい曲に挑戦し歌詞を覚える作業は、脳を活性化し認知機能の維持に有用と考えられます。一石で二鳥・三鳥もの健康増進効果を期待出来る、声楽グループレッスンを推薦致します。

国立国際医療研究センター国府台病院 呼吸器内科診療科長  
日本呼吸器学会専門医・指導医 佐藤輝彦

[丸の内線淡路町駅、都営新宿線小川町駅から徒歩1分]



千代田区神田須田町1-2-3 山勝ビル4階  
(エレベーターはございませんのでご注意ください。)



<http://kanda-studio.com/>

eメール: [kanda.piccolo@gmail.com](mailto:kanda.piccolo@gmail.com)

電話: 080-5909-5594 (10:00~19:00 | 月~金)